

科目名	ケガの手当 2							年度	2026
英語科目名	Medical treatment of the injury 2							学期	後期
学科・学年	柔道整復科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	青木伊之、加藤健太、宮本功三、後藤晃弘、杉本知、秋田雄大、有山教士	教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)		
【科目の目的】 ・骨折・脱臼・軟部組織損傷の発生機序を理解できる。 ・骨折・脱臼・軟部組織損傷の症状を理解し整復、固定ができる。 ・骨折・脱臼・軟部組織損傷の後療法を行うことができる。									
【科目の概要】 軽症の応急手当についての知識を学びます。									
【到達目標】 外傷の発生から治癒に向かう過程のメカニズムを理解し、治療に当たれることを到達目標とする。また、この授業を元に自学自習の精神や姿勢を身につける事も目標とする。									
【授業の注意点】 医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や医療現場にふさわしくない受講態度、振る舞いなどには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時間数の4分の3以上出席しないものは定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	解剖学を深く理解し、患者に対して説明ができる	解剖学を理解している	解剖学の主要部分のみ理解している	解剖学を理解していない	解剖学を理解する姿勢がない				
到達目標 B	外傷の発生機序を深く理解し、患者に対して説明ができる	外傷の発生機序を理解している	外傷の発生機序の主要部分のみ理解している	外傷の発生機序を理解していない	外傷の発生機序を理解する姿勢がない				
到達目標 C	外傷の症状を深く理解し、患者に対して説明ができる	外傷の症状を理解している	外傷の症状の主要部分のみ理解している	外傷の症状を理解していない	外傷の症状を理解する姿勢がない				
到達目標 D	外傷の整復法を深く理解し、患者に対して説明ができる	外傷の整復法を理解している	外傷の整復法の主要部分のみ理解している	外傷の整復法を理解していない	外傷の整復法を理解する姿勢がない				
到達目標 E	外傷の固定法を深く理解し、患者に対して説明ができる	外傷の固定法を理解している	外傷の固定法の主要部分のみ理解している	外傷の固定法を理解していない	外傷の固定法を理解する姿勢がない				
【教科書】 教科書（柔道整復理論編一般社団法人全国柔道整復学校協会監修一）に準拠する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ケガの手当 2			年度	2026
英語表記		Medical treatment of the injury 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	肘関節後脱臼	肘関節脱臼を理解し処置ができるようになる	1 特徴	肘関節脱臼の特徴を理解している	3	
			2 発生機序	肘関節脱臼の発生機序を理解している		
			3 症状	肘関節脱臼の症状を理解している		
2	肘関節後脱臼	肘関節脱臼を理解し処置ができるようになる	1 整復法	肘関節脱臼の整復法を理解している	3	
			2 固定法	肘関節脱臼の固定法を理解している		
			3 後療法	肘関節脱臼の後療法を理解している		
3	肩腱板損傷	肩腱板損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	腱板損傷の発生機序を理解している	3	
			2 症状	腱板損傷の症状を理解している		
			3 検査法	腱板損傷の検査法を理解している		
4	上腕二頭筋長頭腱損傷	上腕二頭筋長頭腱損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	上腕部の軟損の発生機序を理解している	3	
			2 症状	上腕部の軟損の症状を理解している		
			3 検査法	上腕部の軟損の検査法を理解している		
5	膝内側副靭帯損傷	膝内側副靭帯損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	膝側副靭帯損傷の発生機序を理解している	3	
			2 症状	膝側副靭帯損傷の症状を理解している		
			3 検査法	膝側副靭帯損傷の検査法を理解している		
6	膝関節十字靭帯損傷	膝十字靭帯損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	膝十字靭帯損傷の発生機序を理解している	3	
			2 症状	膝十字靭帯損傷の症状を理解している		
			3 検査法	膝十字靭帯損傷の検査法を理解している		
7	膝関節半月板損傷	膝半月板損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	膝半月板損傷の発生機序を理解している	3	
			2 症状	膝半月板損傷の症状を理解している		
			3 検査法	膝半月板損傷の検査法を理解している		
8	総復習	肘関節脱臼～膝関節半月板損傷までの理解を深める	1 肘関節後脱臼	肘関節後脱臼を理解している	3	
			2 軟部組織損傷上肢	上肢の軟損を理解している		
			3 軟部組織損傷下肢	下肢の軟損を理解している		
9	大腿部軟部組織損傷	大腿部軟部組織損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	大腿部の軟損の発生機序を理解している	3	
			2 症状	大腿部の軟損の症状を理解している		
			3 検査法	大腿部の軟損の検査法を理解している		
10	下腿部軟部組織損傷	下腿部軟部組織損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	下腿部の軟損の発生機序を理解している	3	
			2 症状	下腿部の軟損の症状を理解している		
			3 検査法	下腿部の軟損の検査法を理解している		
11	下腿骨骨幹部骨折	下腿骨骨幹部骨折を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	下腿骨骨折の発生機序を理解している	3	
			2 整復法	下腿骨骨折の整復法を理解している		
			3 固定法	下腿骨骨折の固定法を理解している		
12	足関節外側靭帯損傷	足関節外側靭帯損傷を理解し処置ができるようになる	1 発生機序	足関節の靭帯損傷の発生機序を理解している	3	
			2 症状	足関節の靭帯損傷の症状を理解している		
			3 検査法	足関節の靭帯損傷の検査法を理解している		
13	総復習	大腿部と下腿部の軟部組織損傷の理解を深める	1 大腿部	大腿部の軟損を理解している	3	
			2 下腿部	下腿部の軟損を理解している		
			3 解剖学	大腿部と下腿部の解剖学を理解している		
14	総復習	下腿骨の骨折と足関節外側靭帯損傷の理解を深める	1 下腿骨骨折	下腿骨骨折を理解している	3	
			2 足関節	足関節の靭帯損傷を理解している		
			3 解剖学	下腿骨と足関節の解剖学を理解している		
15	総復習	骨折と脱臼と軟部組織損傷の理解を深める	1 骨折	各骨折について理解している	3	
			2 脱臼	各脱臼について理解している		
			3 軟部組織損傷	各軟部組織損傷について理解している		

評価方法：1. 小テスト、46. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等